

美術館コレクション 108



もり りよくすい
森 緑翠 (1917~1999年)

《雪中陽光(奥能登雪景)》

1977年 紙本着色

陽の光がうすく射し込む一面の銀世界。降り積もる雪の柔らかな表現や冬枯れた木々の繊細な描写に、穏やかな詩情が漂います。東京都に生まれた森緑翠は、1957年に豊橋に転居し、以後当地域を拠点に活動を展開した郷土ゆかりの日本画家です。1961年には愛知で白士会を結成し出品を重ねるようになり、風景や静物などを多彩な表現スタイルで描き続けました。

問 美術館 (☎23-1636)

刈谷市ホームタウンパートナー



TEAM 刈谷の挑戦!

【ラグビー】

刈谷市の誇るトップスポーツチームの期待のムードメーカーを紹介します!

vol. 60

～豊田自動織機シャトルズ～

しも ひら りょうや

下平凌也 (29)

【ポジション】スクラムハーフ



2013年に入社し、8年目となった下平選手は、今年度主将としてチームを牽引。リーダーとしてグラウンド内外でも先頭に立ち、チームの目指す姿を体現しています。豊田自動織機シャトルズに欠かすことのできない存在に成長した下平選手の今後の活躍が期待されます。

【本人コメント】

トップリーグに所属していたときは、満足のいく結果が残せず、悔しい思いをしてきましたが、チームの意識を根本から変え、生まれ変わったシャトルズをお見せできるよう、日々の活動に全力で取り組みんでいます。市民の皆さまに愛され、応援してよかったと思っていたような強いシャトルズを目指していきます。観戦に来る際は、シャトルズカラーのブルーを身に着けていただき、熱いご声援をよろしく願います。

★今後の出場予定試合

ジャパンラグビー トップチャレンジリーグ2021

時 1月23日(土) 場 パロマ瑞穂ラグビー場(名古屋市)

対戦相手 マツダブルーズーマーズ

問 スポーツ課 (☎63-6040)

歴史散歩 252



刈谷城の面影
刈谷城は天文2年(1533)に築かれ、数百年を通して刈谷の町を見守ってきました。しかし、明治4年(1871)の廃藩置県の後、明治政府の手に渡ると、建物や石垣は取り払われて在りし日の姿は失われました。明治29年、旧土族が刈谷城跡を取り戻し、以降はその保存に努めました。昭和11年に刈谷町の所有となり、現在は本丸・腰郭や堀の一部が整備されて亀城公園として市民に親しまれています。
歴史博物館では正徳期(1711~1716)の絵図を元に製作された刈谷城のジオラマを展示し、かつての刈谷城の面影をしのぶことができます。

問 歴史博物館 (☎63-6100)

歴博かわら版

常設展示室「歴史ひろば」

一部展示替えのお知らせ

歴史博物館常設展示室「歴史ひろば」において、一部資料の展示替えを行いました。

市制施行70周年に関連した資料や浮世絵など、計9件を新しく展示しています。この機会にぜひご覧ください。



写真(刈谷市市制10周年記念行事騎馬隊)

企画展についてのお知らせ

11月15日(日)まで市制施行70周年記念企画展「徳川家康の遺産」を開催しています。開催期間も残りわずかですので、どうぞお見逃しなく!

¥ 500円

問 歴史博物館 (☎63-6100)